



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社川金ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鈴木 信吉
(コード番号 5614 東証第二部)
問合せ先 取締役経営管理部長 青木 満
(TEL. 048-259-1111)

特別損失（減損損失）の計上および連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表しました平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想と本日公表の実績値において、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

連結子会社 2 社は、将来に対する収益性の低下等により、工場設備につきまして減損損失 792 百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 平成 29 年 3 月期連結業績予想と実績値との差異（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期 純利益(円)
前 回 発 表 予 想 (A)	29,000	1,600	1,600	850	42.90
実 績 (B)	31,981	2,165	2,041	755	38.15
増 減 額 (B-A)	2,981	565	441	△95	
増 減 率 (%)	10.3	35.3	27.6	△11.2	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	30,286	1,450	1,136	△1,119	

差異の理由および

売上高につきましては、素形材事業で自動車部品・電子機器関係・自動化投資関連の販売が好調に推移するとともに、土木建築機材事業で震災復興関連の需要が増加したため売上が増加いたしました。

営業利益・経常利益につきましては、事業再構築の結果、主に人件費・減価償却費の固定費の削減により原価率が大幅に改善いたしました結果、費用削減効果により、大幅に改善いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、減損損失計上の結果、当初予想を下回りました。

以 上